



一橋大学 大学教育研究開発センター

Research and Development Center for Higher Education,
Hitotsubashi University

センターの沿革

1996年 4月

小平分校の国立キャンパスへの移転改築と小平分校における一般教育等担当教官組織の改組に伴い、教養教育の実施と運営に責任をもつ組織として、一橋大学大学教育研究機構（学内措置）を設置。

2003年 4月

大学教育研究機構を発展的に解消し、教養教育の企画・運営と本学の教育活動の充実・改善のための研究開発を行うことを目的とした省令施設として大学教育研究開発センターを新設。

センターの目的

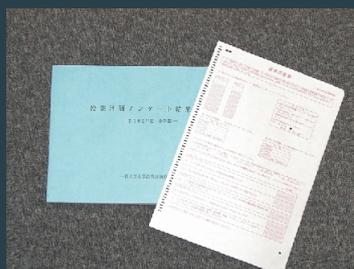
本学の教育活動を不断に改善・向上するためにそのあり方を研究・開発するとともに、実際の教育活動とその改善努力を支援する。

センターの役割

- 1．本学の教育力向上のための教育システムや教授法の開発と教職員の研修支援
- 2．教育活動の点検評価を恒常的・効果的に行うための研究・開発と評価データの蓄積
- 3．全学共通教育（基礎教育や教養教育）のあり方の研究・開発と教育活動支援



東1号館建物名サイン



授業評価票 / 授業評価アンケート結果



活動報告書



Agora (機関紙)

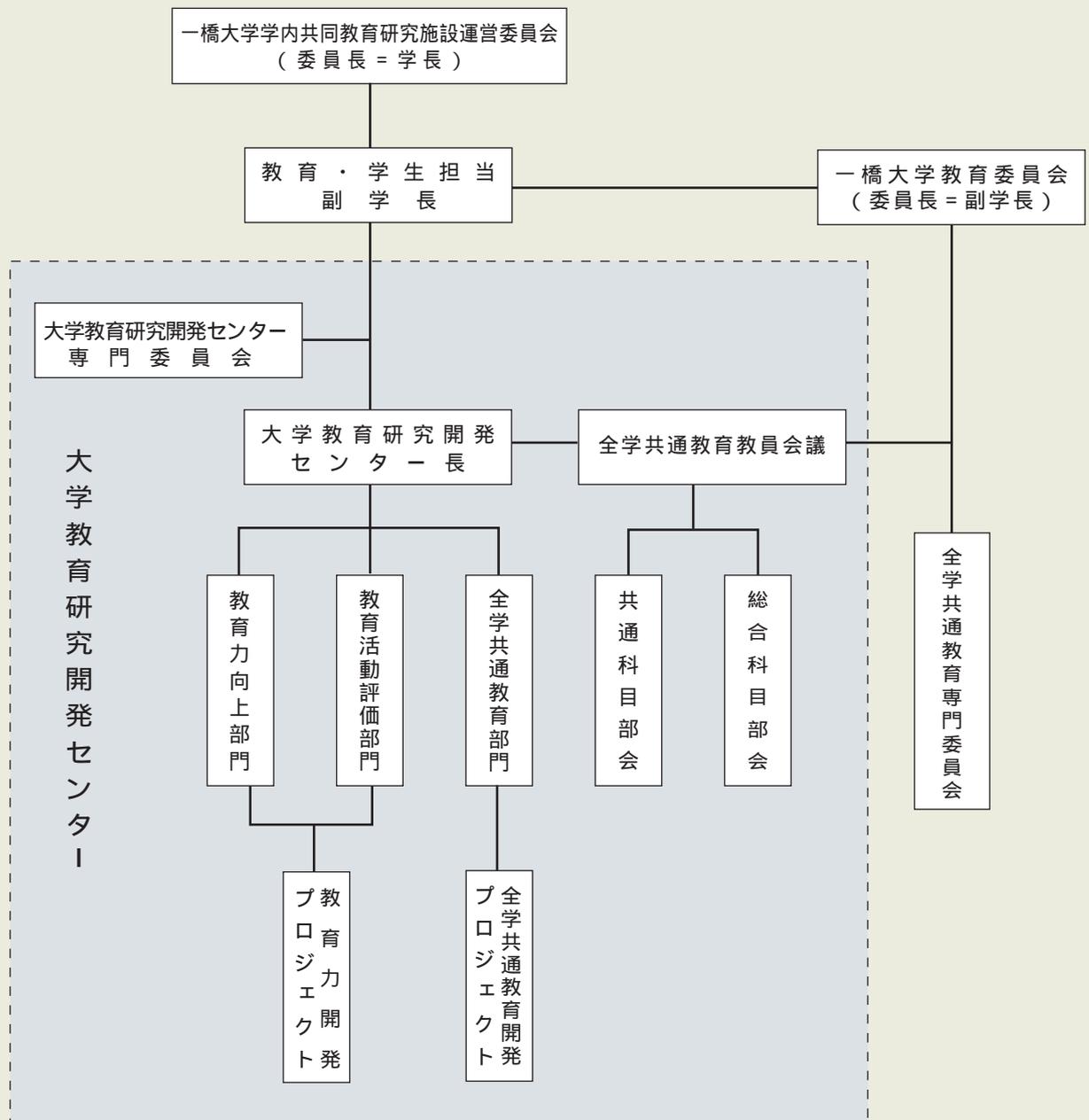
表紙写真 上から

校章マーキュリー
東1号館へのアプローチ
大学教育研究開発センター入口
大学教育開発センター看板

センターの体制

センター長	1名（センターの研究開発業務及び全学共通教育活動の統括）
専任教員	1名（センターの研究開発業務）
プロジェクト教員（兼任）	11名（教育力開発5名・全学共通教育開発6名）
助手	7名（センター業務の補助、教育活動支援業務）
事務	2名（センターの事務業務、教務課専門職員・非常勤職員）

センターの組織



センターの活動

大学教育開発センターは3つの研究部門と2つの開発プロジェクトの活動を通してほぼ5年計画で図のような教育機能向上システムの構築を目指しています。

研究部門

教育力向上部門

本学全体の教育力を向上させるための教育システムや教授法の開発と個人的・組織的研修の支援を行う。

1. 教育力向上システムや教材・教授法の開発および授業研究
2. 教育能力開発（全学FDの企画・実施、個人研修・授業改善支援）

教育活動評価部門

大学評価のうち、教育活動評価のための評価法の開発、授業評価・教育活動評価などの実施、評価データの蓄積と分析などを行う。

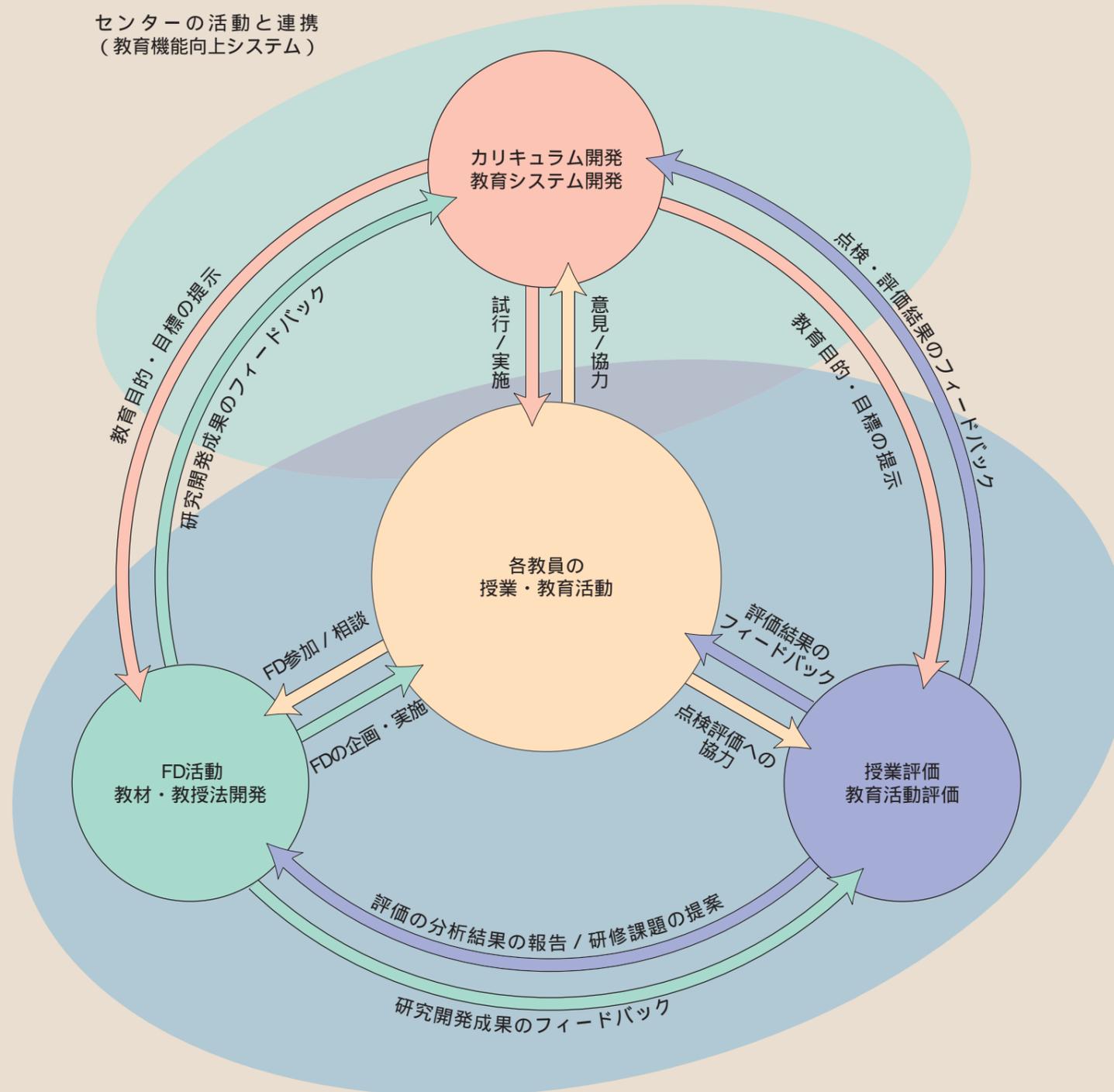
1. 授業評価法の開発と企画・実施、評価データの分析
2. 教育活動全般（個人と組織）の評価法の開発と実施、評価データの分析
3. その他、必要な評価法の開発（成績評価法、教員評価法、入試のための評価法など）

全学共通教育部門

全学共通教育（現行では教養教育）のあり方を研究開発し、その中期目標の策定と評価および教育活動支援を行う。

1. 全学共通教育のためのカリキュラム開発および教育システム開発
2. 全学共通教育の企画、運営、中期目標策定・自己点検評価
3. 全学共通教育の教育活動支援（授業サポートと学習支援）

センターの活動と連携
（教育機能向上システム）



開発プロジェクト

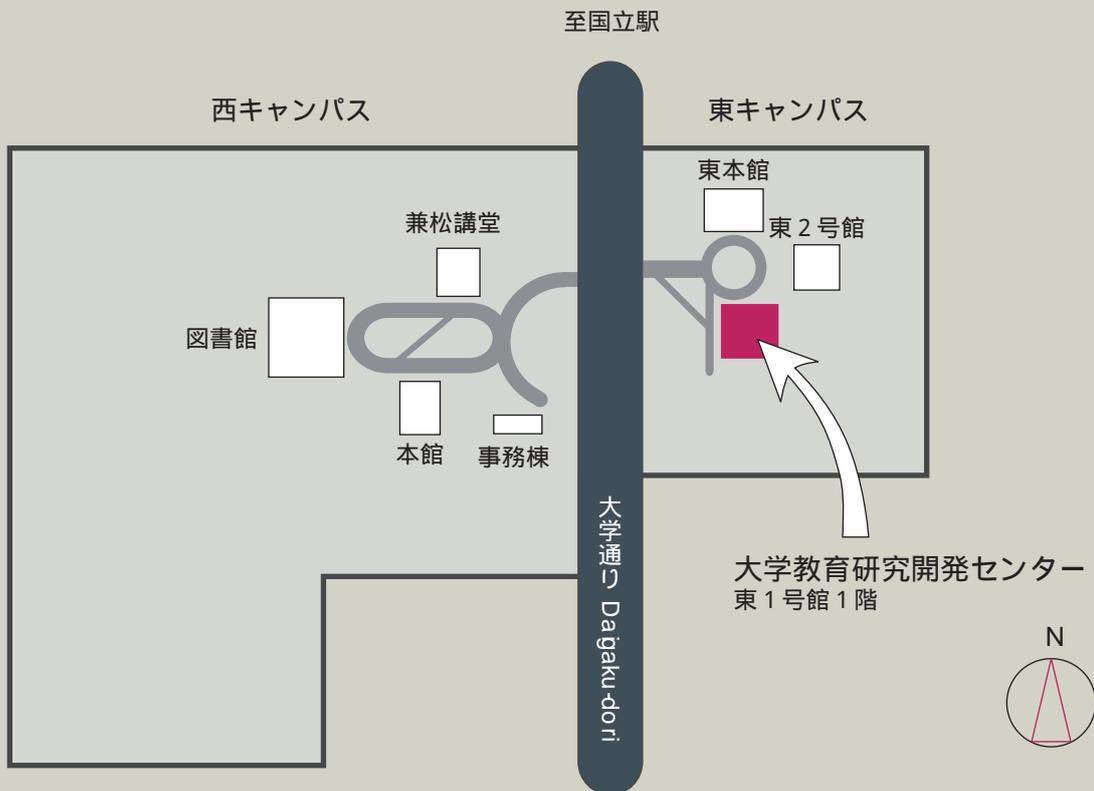
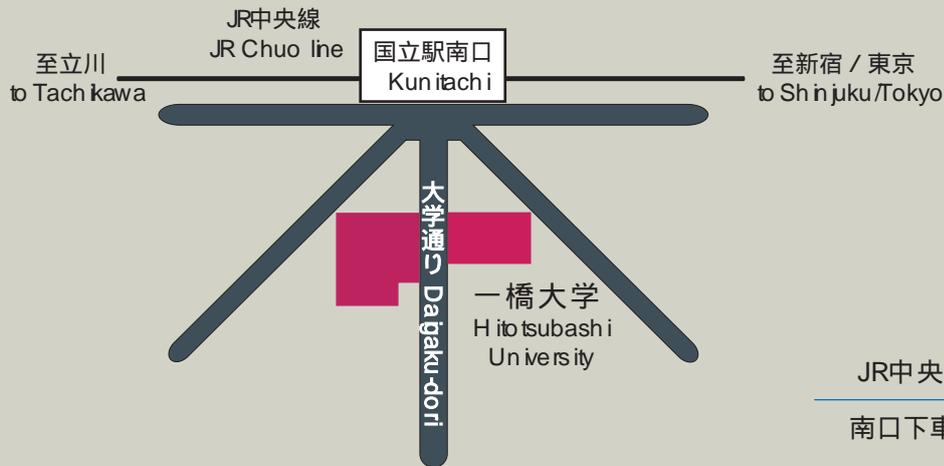
教育力開発プロジェクト

1. 本学教員の教育力向上・授業改善のための Faculty Development の企画と実施
2. 学生による授業評価の全学実施のための評価方法の開発と授業評価結果の分析

全学共通教育開発プロジェクト

1. 現行の教養教育カリキュラムの見直し
2. 全学共通教育カリキュラムの開発
3. 全学共通教育の教育システム開発のための基礎的研究

アクセス



Research and Development Center for Higher Education, Hitotsubashi University

一橋大学大学教育研究開発センター

〒186-8601 東京都国立市中2-1
tel: (042)580-8996/ fax: (042)580-8997
http://www.rdche.hit-u.ac.jp

2004.4.1